

株式会社マーケットエンタープライズとの協定締結及び連携の開始について

亀山市は「第2次亀山市環境基本計画」の基本施策「循環～循環型社会の構築～」において、「再使用する～使えるものは繰り返し使う～」を基本方針のひとつとして定めており、「家庭で使わなくなった家財について、リサイクルショップ等の利用促進や、地域の情報サイトやアプリの活用を図り、不要品の排出抑制すること」を施策のひとつとしています。

その施策推進の一環として、株式会社マーケットエンタープライズとの連携を開始し、同社が運営するリユースプラットフォーム「おいくら」を用いることで、不要品を捨てずに再利用する仕組みを構築し、亀山市の廃棄物削減と循環型社会の形成を目指します。

1 「(株)マーケットエンタープライズ」および「おいくら」について

(1) (株)マーケットエンタープライズ

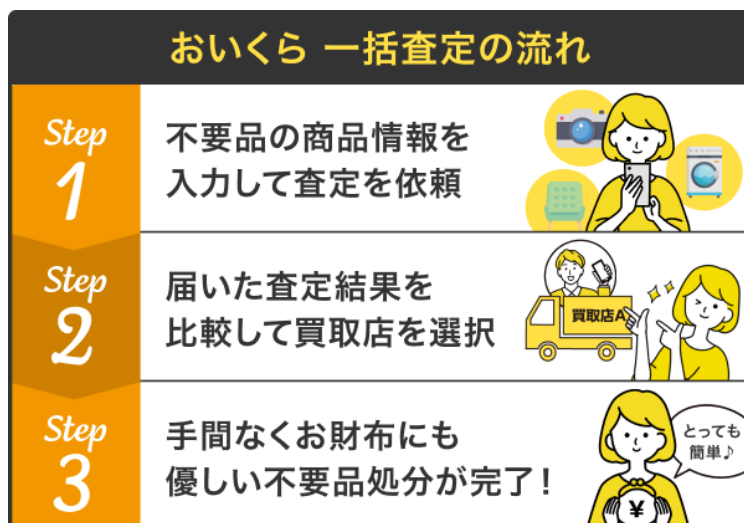
- ・ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開。
 - ・「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006年の設立以来、成長を続けている。
 - ・「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」へ参画
 - ・「楽器寄附ふるさと納税」実行委員会委員
 - ・平成27年6月には東証マザーズに上場。令和3年2月に東証一部上場。
 - ・ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ490万人を達成。
- (ウェブサイト: <https://www.marketenterprise.co.jp/>)

(2) おいくら

- ・(株)マーケットエンタープライズが展開する、全国約1000店舗のリサイクルショップが加盟の日本最大級のリユースプラットフォーム。(ウェブサイト: <https://oikura.jp/>)

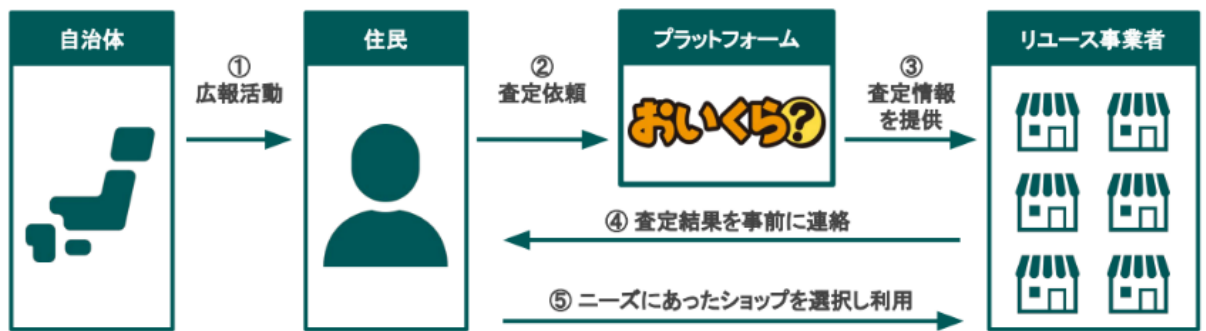
特徴

- ・「おいくら(ウェブサイト)」にリユース品を登録することで買取査定を一括で依頼することが可能。
- ・メルカリ等のサービスのように詳細な商品情報の入力をする必要がない。
- ・見積価格や引取方法など提案されたメールが複数社から届くため、その中からニーズに合ったものを選択し利用できる。
- ・大型の家具・家電は家まで引き取りに来てくれる。
- ・買取業者が多数ある。
- ・「高値で売る」というより、「ごみになるものを引き取りにきてもらえる」という感覚で利用する方が多い。



「おいくら」
ウェブサイト
二次元コード

フロー図【別紙「おいくら」について：サービス概要】参照】



(3) 提携済市町村(令和5年12月26日時点)

全 国:94 自治体

三重県:1 自治体(桑名市)

2 協定のメリット

(1) 市

- ・再使用(リユース)を推進することにより、廃棄物の削減を進めることができる。
- ・自治体の費用負担が発生しない。
- ・連携開始後、市民と買取業者との取引件数を把握することができる。

(2) 市民

- ・処分費用を払わずに、売却出来る可能性がある。
- ・自身では運べないような大型品も売却対象(出張買取では、自宅まで買取も可能)。
- ・複数店から見積が届き、概算金額や買取方法を比較検討できる。
- ・土日祝日や最短当日中に売却出来る場合がある。
- ・査定後、買取業者から売却勧誘等の電話やメールはない。

3 今後の予定

(1) 市ホームページへの掲載(1月24日15時30分掲載済み)

次の①～⑤のページから、一括査定申込ページへ移動できます。

①「協定締結のお知らせ」に関するページ

(<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2023122800011/>)

②家庭ごみの持ち込みについて

(<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2014112304923/motikomi.html>)

③ごみの分け方、出し方、収集カレンダー等

(<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2018030700027/>)

④高齢者世帯等粗大ごみ軒先収集

(<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2014112304947/nokisaki.html>)

⑤家電リサイクル法対象品の処分

(<https://www.city.kameyama.mie.jp/docs/2015082800026/>)

(2) 令和6年度ごみ収集カレンダーへの掲載

(3) 広報かめやま3月1日号(予定)への掲載

(4) ケーブルテレビの放送(放送日未定)



亀山市×「おいくら」
専用ページ
ウェブページ
(R6.1.24 15:30 掲載)